



お話の学習指導案



教育目標

題名

・ まほうのつぼ

年齢

・ ようじ(3~5さい)

主題

- ・ もくひょう:よくばりすぎると、よくないことをかんがえてみる。
- ・ しゅだい:よく、いんがおうほう(注:よいことをすればよいむくいが、わるいことをすればわるいむくいがかえてくること)

キーワード

・ いんがおうほう, よく, のうふ, いしころ, まほう, つぼ, ちょうかん, ぜに, おとうさん

韓国文化

- ・ もくひょう:だいかんみんこくつぼのつかいかたについてしらべる。
- ・ ようそ:つぼ

韓国語

- ・ もくひょう:おおきさがちがういしのしゅるいにきょうみをもつ。
- ・ たんご:조약돌(こいし(じゃり)), 돌맹이(いしころ), 바위(いわ)
- ・ ひょうげん:돌맹이를 골라냈어요.(いしころをえらびました。)



口演 活動内容



ごあいさつ

おへそにお手てをあてて、こんにちは！
みなさん、こんにちは。わたしはみなさんにたのしいお話をる‘○○○’、
うつくしいお話のおばあちゃんです。



題名 を教える

きょう、おばあちゃんがするおはなしは、タイトル、さっさとでてこい！
“まほうのつぼ”です。

みなさん、つぼはどんなものですか？そうですね。むかし、そせんたちがこくもつやしお、キムチなどをいれておくときに、つぼをよくつかっていました。みなさんのいえには、つぼがありますか？つぼはうえとしたがほそくて、まんなかはおなかがぽっこりでてるようにできています。しかし、きょうのおはなしにでてくるつぼは、ふつうのつぼではありません。そうですね、なんでもさっさとにばいにしてくれる、‘まほうのつぼ’です。みなさんは、このつぼになにをいれたいですか？



お話の始まりの歌を歌う

“まほうのつぼ”のおはなしのなかへしゅっぽつ！

♪ いちにいさんし！ お話のはじまり！ わたしたちみんながたのしく、よくきいてみましょう。みみはピンと、めはきらっと、じゅんびはできましたか？
いちにいさんし！ しゅっぽつします。パンパン～

口演 活動内容



お話を聞かせる

むかし、あるむらにまずしいけれど、まじめにはたらくのうふがすんでいました。のうふは、いっしょうけんめいにしごとをして、おかねをたくさんためました。

あるひ、のうふはきんじょにすむ、よくばりなじぬしをたずねていきました。

“だんなさま、こんにちは。”

“おまえがなんのようで、うちにきたのか？”

“だんなさまがもっているとちをかいにきたんですよ。”

のうふのことばをきいて、よくばりなだんなは、いしころがおおい、いちばんよくないとちをうりました。それでもまずしいのうふはとちがてにはいつて、よろこびました。あさはやくはたけにいつて、よるおそくまでいしころをひろいました。

“はたけになにをうえようか？”

のうふはたのしくそうぞうして、まったくしんどくありませんでした。

あるひ、のうふがいしをえりわけていたところ、つるはしのさきになにかが‘がちゃん’とぶつかったおとがしました。

口演 活動内容



お話を聞かせる

“お?なんだ?”

のうふがつちをほってみると、おおきなつぼがでてきました。

“そうだ! こめびつがなかったから、ちょうどよかったな。”

のうふはうれしくて、つぼをいえにもってかえりました。

“おまえ、わたしたちのはたけでおおきなつぼがでてきたなあ。ここにこめをいれて、おいておこう。”

のうふがつまにいいました。

つぎのひのあさでした。

“あなた!あなた!”

のうふのつまがおおきなこえでよびました。

のうふがつまのほうへいくと、つぼはこめがいっぱいになっていました。

“お?こめがどうしてこんなにたくさんあるんだ?”

口演 活動内容



お話を聞かせる

“わからないのです。きのうはたしかに、つぼのはんぶんぐらいのこめしかなかったのに…”

“なんだと？はんぶんもおこめをいれていなかっただと？そしたら、このつぼがまほうのつぼだということか？”

のうふはまさかと、つぼにぜにをひとついれてみました。そしたら、ぜにがふたつになりました。ぜにをふたついれると、よっつになり、よっついれると、やっつになりました。きのうはたけからもってきたつぼは、なかになにかをいれると、すべてのものがにばいになる、まほうのつぼだったのです。のうふはまほうのつぼのおかげで、おおがねもちになりました。

あるひ、よくばりなじぬしがうわさをきいて、たずねてきました。

“おい、まほうのつぼをだせ。”

“はい？それはなぜだんなさまのつぼなんですか？わたしのはたけからでてきたつぼですよ。”

“わたしはおまえにはたけだけをうっただろ、つぼはうっていないよ。だから、すぐにだせ！”

“だんなさま、そんなむりじいがどこにあるんですか？とちをうったら、とちのなかのものもすべてわたしのものです。”

口演 活動内容



お話を聞かせる

よくばりなだんなのことばに、のうふもまけずにいいました。

“よし、いいぞ!そしたら、どちらのいいぶんがただしいのか、ちょうかんのところにいってきいてみよう。”

“いいでしょう。”

けっきょく、ふたりはちょうかんをたずねにいきました。ちょうかんは、のうふとかねもちのだんなのことばをきいて、しばらくのあいだかんがえていいました。

“このつぼひとつであらそうとは!つぼはわたしがちゃんとみておくから、もうかえれ!”

まほうのつぼがほしかったちょうかんが、わるぢえをだしたのですね。のうふとかねもちのだんなはくやしいとおもいましたが、てぶらでかえるしかありませんでした。

そのひのよる、ちょうかんはまほうのつぼにぜにをいれてみました。そしたら、ほんとうにぜにがにばいにふえたのですね。

“ウハハ、わたしはかねもちだ!かねもちだ!”

口演 活動内容



お話を聞かせる

よろこんだちょうかんは、まほうのつぼになにをいれたらいいかかんがえていたら、ねてしまいました。

つぎのひのあさでした。

“むすこ!むすこ!わたしをちょっとだしてくれ!”

ちょうかんのおとうさんが、あさからおおごえでちょうかんをよびました。ちょうかんはとてもおどろいて、おとがしたほうへいってみました。しかし、どうやらちょうかんのおとうさんが、まほうのつぼのなかにはいってしまったのです。

“おとうさん!そこになぜはいっておられるのですか?”

“みたことのないつぼがあったから、なにかとのぞいてみたら、はまってしまったのだ。”

ちょうかんがおとうさんをつぼのそとにだしました。

そのときでした。

“むすこ!むすこ!わたしをちょっとだしてくれよ!”

口演 活動内容



お話を聞かせる

つぼのなかからおとうさんのこえがまた、きこえました。つぼのなかにおとうさんとおなじひとがいました。

“いや、これはどうしたのか？”

ちょうかんがおとうさんをつぼのそとにだしました。

“おや、まあ！いったいどっちがわたしのおとうさんですか？”

ちょうかんのことばに、ふたりのおとうさんがおたがい、いいはりだしました。

“それはもちろんわたしだよ！”

“なにをいっているんだ！わたしがほんものだよ。”

“おや、まあ、これをどうしたらいいんだ。わたしがよくをだしすぎたから、こんなことになったんだな。”

そのあと、ひとのものをよこどりしたちょうかんは、ふたりのおとうさんといっしょにすむことになったそうです。



韓国文化, 韓国語を紹介する

みなさん、おばあちゃんがしたおはなしをよくききましたか？のうふはよくぼりのだんなからとちをかいましたが、とちはなにがたくさんありましたか？

そうですね。いしころがたくさんありました。のうふは、はたけのいしころをつるはしでとりだしましたね。いしはおおきさによって、ちいさいじゃりからいしころ、そしておおきいいわまでありますね。はたけにいしがおおいと、のうじをするのがたいへんで、こくもつがよくそだちません。だから、てぐわやつるはし、またシャベルのようなのうきぐをつかって、いしころをすべてとりさります。

のうふがいしをとっていたら、つぼをひとつみつけました。のうふはそのつぼになにをいれておきましたか？

はい、こめですね。だいかんみんこくでは、さまざまなたべものをいれてほぞんするときに、つぼをおもにつかいました。こめやみず、さけなどをいれておいたり、コチュジャンやみそ、キムチなどをはっこうさせたりするためにつぼをつかいましたね。つぼなどがあつめてあるかめだいがありましたか、おばあちゃんたちはそこをきれいにそうじして、たいせつにまもったそうです。だいかんみんこくのつぼにきょうみがあるおともだちは、‘どらんどらん お話ホームページ’でくわしいないようをしらべてみてね！

口演 活動内容



お話を整理する

みなさん、“まほうのつぼ”のおはなしをいちどまとめてみましょうか？

まほうのつぼのおかげで、やさしいのうふはかねもちになりましたが、よくばりのちょうかんは、おとうさんがふたりになってしまいました。ほかのひとのものをほしがったちょうかんは、よくばったことをとてもこわいしました。よくばりすぎたり、わるいよくをだすことは、けっきょくわるいけっかをもたらすことになりますね。みなさんもよくをださずに、おともだちとわけあってなかよくすごしましょう。



お話のあとのうたをうたう

そしたら、お話のおわりのうたをいっしょにうたいながら、おばあちゃんといさつします。お話のおわりのうた、はじまり！

月 いち にい さん し！お話のはじまり！ わたしたちみんなが たのしく、よくきいてみましょう。 みみはピンと、めはきらっと、じゅんびはできましたか？

いち にい さん し！ しゅっぱつします。パンパン～



ごあいさつ

おへそにお手てをあてて、ごあいさつ！

みなさん、つぎのうつくしいお話のおばあちゃんであいましょう。

さようなら！